

# 議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成25年11月6日(水)午後7時00分～8時15分		
開催場所	陵南町分館		
出席議員	代表者	報告者	記録者
	高橋 勝文	太田 芳彦	荒木 春吉
	川越 孝男	阿部 清	
欠席議員	木村 寿太郎		
参加者数	7名		

## 1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告。具体的には、①平成25年度各会計の予算について、②一般質問で取り上げられた全市的な課題について

## 2 議会に対する意見・要望

**参加者**：私道の舗装、補修の補助金について伺う。

**議員**：私道の舗装は1回やります。私道下の水道管は市管理ではない。グラウンドワークの相談は対応致します。

**特記事項**：私道の舗装は100万円を限度に二分の一の補助金制度があります。

**参加者**：沼川の東西側道の舗装整備をお願いします。

**議員**：沼川は、県の一級河川につき、県側への要望となります。

**参加者**：街路樹の歩道浸食対策について伺います。

**議員**：元町と美原町の境界では、柵の拡張工事をしているようです。これから地区への展開としたい。

**特記事項**：街路樹の柵と柵の間を拡張し、盛り上がり無くし、根が張り出しやすいように、随時、改修を図っております。

**参加者**：市立病院前の市道山西米沢線について、用地買収と進捗状況を伺います。

**議員**：買収は今年度終了予定です。その他は、担当課にしっかり聞いてから対応します。

**特記事項**：都市計画道路山西米沢線の整備事業は、平成23年～29年までの7か年計画で、総工費は14億1100万円です。工事は2工区に分かれ、第1工区はL=343.2m(県道柴橋日田線から東へウロコ屋さんまで)今年度は主に用地買

収と物件補償を行っており、進捗率は現在54.82%で、平成26年度の完成を目指しております。第2工区はL=342.4m（ウロコ屋さんから陵南中交差点まで）は、平成29年度の完成を目指しています。

**参加者**：今回の報告会の参加方法、市施設の管理と市民農園について伺います。

**議員**：案内は全戸配布したが、参加者が少なくて残念。配布方法の再考要る。維持費は工事費の5%と言われており、なかなか手がまわらない。市民農園については、固定かそれとも拡張か迷うところです。市はグラウンドワークを頼みにするが、引き受け手もしんどい状況。ハードの整備は厳選せざるを得ない。

**参加者**：ハートフルセンターの窓口対応について伺います（特に障がい者への）。

**議員**：直接伝えます。

**参加者**：議会だよりの賛否表について伺います。理由も付さないと真意が伝わらないのでは。

**議員**：スペースがなかなか取れない。議会改革の成果の一つが賛否表とのご理解を。

**参加者**：下水道工事後の路面状況について、検査と補修をしっかりとやって欲しい。

**議員**：完成検査をしっかりと行います。現場管理は、職員が自分の目でしっかり確認して行いたい。

**参加者**：市議会賛否表明の実況は。市長に負けるな市議！

**議員**：市議各々咀嚼して賛否を表明しています。

# 議会報告会結果報告書

(1 班)

開催日時	平成 25 年 11 月 6 日 (水) 午後 7 時 00 分～8 時 30 分		
開催場所	鹿島公民館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 辻 登代子	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	新宮 征一	沖津 一博
欠席議員	なし		
参加者数	5 名		

## 1 議会からの報告事項

報告者から、9 月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成 24 年度各会計の決算について、②財政の健全化判断比率について、③予算特別委員会での主な質疑について、④決算特別委員会での主な質疑についてでした。

## 2 報告に対する主な質疑

**参加者**：今回市道に認定されたのはどの場所か。

**議員**：口頭で説明し、参加者に認定された路線図も回覧。

**参加者**：市立病院の支出が、収入を上回っているのが何年か続いているようだ。議会はこれをどう思っているか。

**議員**：議員全員が同じ考えではないが、それぞれの切り口で議会にて意見を申している。また、療養型病床の設置やアクションプランなど行政としても経営努力をしているが、医師がいない現状でなかなか大変な状況が続いている。また、県立河北病院を含め、西村山地域の自治体病院のあり方・どのようにしていくかを模索しているところだ。

**参加者**：議会だよりを見ると、全て反対の人や全て欠席の人がいるが、議会ではこういう人をどう思うか。

**議員**：表を見ると全て反対に見えるが、「全会一致で可決」とかいてあるところは、出席している議員全員が賛成している。欠席に関しては、現在議会改革検討委員会で「長期病欠」についてどうするか話し合いを行っている。

## 3 議会に対する意見・要望

**参加者**：今説明してもらったが、金額の羅列をされてもピンとこない。もっと市民に対する説明の仕方、わかりやすくする方法を考えてもらいたい。

## 4 行政に対する要望、提言等

**参加者：**空き家条例ができたが、この近所にもある。景観的にもどうにかならないものか。また六供町の道路拡張で立ち退かない空き家のような2軒があるが、どんな状況か。

**議員：**今回の空き家条例で、倒壊して道をふさぐとか通行者に危害が及ぶ可能性がある場合など、周りに被害が出るような状況になれば「行政代執行」と言う事で、取り壊したりする事もできるようになった。しかしながら、例えば太平洋側の地域では、まだ東日本大震災の津波によって流された自動車を動かさない等というように、万が一その後裁判などになった場合を考えて、すぐには撤去・処分という事を行政ではできない側面もあるので、慎重に、今後問題が出ないように執行しなくてはならない状況。また県道の2軒に関しては、県道ではありますが市の建設管理課でも足繁く通っている状況です。

**参加者：**旧慈恩寺橋の下が大雨でえぐられた状態だが、修復はするのか。

**議員：**国の管轄となるので市では行えないが、要望として県・国に上げていると聞いております。

**参加者：**下水道が州崎で止まってしまっているが、この地区は今後も整備されないのか。また合併浄化槽を整備する時、この公民館などの場合はどうなるのか。

**議員：**下水道事業の認可区域（市街化区域）が州崎までだった。その後、高松・白岩は特定環境保全公共下水道として整備を行って行く予定だったが、先に特定環境保全公共下水道で整備した三泉地区は敷地面積が広く、負担金が非常に高額となったため、なかなか普及率が上がらなかった経緯がある。また国の方針も変わり、合併浄化槽を推進していく事になった。これは下水道の代わりとなるものなので、設置に関しては自治体がお金を出し、利用料として下水道料金と同等の料金を頂く事になった。また、公民館に合併浄化槽を設置することはできるが、便所自体の水洗化の工事などは各々行わなければならない、設置した場合には水道料金に応じて下水道料金も発生してくる。

**参加者：**景気が好転してきて企業活動が活発化しているようだが、工業団地第4次拡張エリアへの誘致で新たな企業の情報はいいのか。

**議員：**今のところ聞いておりません。

**参加者：**一般会計の歳出を見ると、非常に民生費の占める割合が大きい。そんな中ではあるが、寝たきり老人の介護などは体力もお金も非常にかかる。ぜひ世帯収入にかかわらずオムツの支給などを行って欲しい。

**参加者：**工業団地を整備する時に、そこと面する場所に公園を作ってもらったが、今となっては管理するのも役員となり、非常に地域の重荷になっている。これを地区の公園ではなく、市に返上して何か別な利用をしてもらう事はできないのか。

**議員：**要望として伝えておきます。

# 議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成25年11月7日(木)午後7時00分～8時40分		
開催場所	泉分館		
出席議員	報告者	記録者	
	荒木 春吉	阿部 清	
	川越 孝男	高橋 勝文	太田 芳彦
欠席議員	木村 寿太郎		
参加者数	7名		

## 1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告。具体的には、①平成25年度各会計の予算について、②一般質問で取り上げられた全市的な課題について

## 2 議会に対する意見・要望

**参加者**：島の公園にある放射能の泥はいつまで置いておくのか。人の集まる場所に置いておくのは、安心・安全のためにいかがなものか。

**議員**：放射性物質は最終処分場が決まらないと動かせない。その地域から出た物は、地域から指定された置き場所へ住民の方の了承を受け、置かれている状態である。

**参加者**：島地区内保管してある放射性物質は放射能レベルが低下しており、動かせると聞いているが。

**特記事項**：放射性物質は指定廃棄物であり、1kgあたり8000ベクレルを超える数値であれば、一般処分場へは捨てられない。しかし、島地区の数値はだいぶ下がっていることが想定される。

**参加者**：南部の踏切は南部小学校に通う子どもの通学路になっている。危ないので、時間的に左折禁止はできないか。

**議員**：意見があったことは承った。何十年の案件であり、地域でまとめ、町会長から市へ要望書として提出願いたい。

**参加者**：スポーツ施設が多くあるが、使われていない所が多い。グラウンドゴルフの固定した場所がない。最上川スポーツ公園にグラウンドゴルフ場5つぐらいつくれるか。使われていない場所などは、議員達が見て回って何とかしてほしい。

**議員**：新しいものができるとう古いものは使わなくなる。見て回り、市に提言していく。

**参加者**：7月の豪雨の断水時に、給水時に老人が乳母車で水をもらいに来ていた。公民館だけでなく、分館も含め、決め細かい取り組みをお願いしたい。自衛隊協力会があるが、日頃から自衛隊と密にして補給隊がすぐ出動してもらえる体制づくりをしてほしい。

**議員**：持ち帰り検討したい。

**参加者**：自衛隊のスペシャリストを防災に活用できないか。

**議員**：持ち帰り検討したい。

**参加者**：市庁舎の耐震工事をしているようだが、どれくらいの地震に耐えるのか。

**議員**：阪神淡路規模の地震がきても大丈夫である。庁舎耐震工事の完成は3月頃を目途としている。

**参加者**：7月の断水があったが、給水の自立はできないか。

**議員**：ダムを作るときに村山広域水道から水を買う契約をしており、責任受水量が決められている。現在の自給率は約50%くらいである。

**参加者**：議員の顔と名前がわからないので名札をお願いしたい

**議員**：今後、そうさせていただきます。

**参加者**：議員の名前と顔がわからないので名札をお願いしたい。

**参加者**：議員改革とは何をするのか。

**議員**：議会として、今までの決めごとの中で、議員としてやらなければならないことを精査し、まとめ修正しながら開かれた議会を目指す。病欠者の報酬や議員定数、報酬等も含め慎重に検討している。

**参加者**：報告会に、一人でも多く、地域の人に参加をしてもらう方法を考えてほしい。

**議員**：現在、人を集めると言うことは、どこでも大変であるが、報告会の資料配布時期が遅かったようだ。今後検討していく。

**参加者**：今回、議会報告会の配布物は11月5日の市報と一緒に配布しており、各家庭に届いてから2日位しか立っていないので住民に伝わらなかった。町会への協力を依頼する時は、1ヶ月位前から配布物をお願いしたい。

**議員**：今後そうさせていただきます。

# 議会報告会結果報告書

(1班)

開催日時	平成25年11月8日(金)午後7時00分～8時30分		
開催場所	上高屋公民館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 辻 登代子	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	新宮 征一	沖津 一博
欠席議員	なし		
参加者数	35名		

## 1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成24年度各会計の決算について、②財政の健全化判断比率について、③予算特別委員会での主な質疑について、④決算特別委員会での主な質疑についてでした。

## 2 報告に対する主な質疑

**参加者**：実質公債比率の15.1%というのはどう考えればいいのか。

**議員**：18%を越えると黄色信号といわれる。現時点で破綻するという状況ではない。

## 3 議会に対する意見・要望

**参加者**：今説明してもらったが、金額の羅列をされてもピンとこない。書いてある事は読んでわかるので、もっとおおざっぱに、借金はこれぐらいあるがこういう方向で取り組んでいくとか、山形県内の他市と比べてどうなのかとか、寒河江市の方針としてはこういうのだ等を説明して欲しい。

## 4 行政に対する要望、提言等

**参加者**：議会の報告会ではあるが、例えば寒河江市では少子化対策はどんな事を考えているのかとか、慈恩寺の観光についてどうしていくのか等、せっかくこんなにたくさんの方が集まっているので、もっと市民が興味を持てるような内容や生活に密着している話等をして欲しい。

**議員**：慈恩寺に関しては、国史跡指定に向けて段取りしている所で、来年をめどにしています。少子化対策については、まず結婚してもらわないといけないので、一昨日の市報の裏面にも掲載してあったが、婚活コーディネーターだけではなく、若者本人に対してのセミナーやイベントなども行っている。合計特殊出生率はたしか1.67ぐらいと徐々に上がってきているが、まだ2.07を越えていないのでさらにいろいろ取り組みを考えている。また医療費は小学6年生まで無料とし、第3子が幼稚

園や保育所に行く場合は、一番上の子がこれまで幼稚園・保育園に行っている間までだったが、小学3年生までと3年広がった。また、病児・病後児保育施設についても、検討していると聞いている。

**参加者**：野ざらしなのだが白岩城趾とか結構いいし、今チェリークアパークにも人が集まっている。今後も観光などにも力を入れて欲しい。

**議員**：成人病検査センターが今後移転を検討していると聞いているので、今後空き地も無くなりさらに賑やかになると思う。

**参加者**：フローラやチェリークアパークは、買い取った時や造成した時に市で考えていた計画と現在とではだいぶ違っている。天童のホテルが撤退を決めた時のような予定通りにいかず方向転換した時や修正した時、こういう予定だったがこうなりましたというような、マイナスと思える情報であっても市民に説明する必要があるのではないかと。

**議員**：撤退を決めた企業などには応分にしてペナルティーはあった。またバブルが崩壊した時に、この計画・方向性では厳しいのではないかとという意見が一部の議員から出た時もあった。やはり計画を変更した時にこういった方向ですすむという事を市民の皆様に出さないといけないと思う。

**参加者**：議員定数18人では多いと思いを聞いた事がある。しかし市の政策を各委員会に分かれて話し合う際に、ある程度の人数がいなくて個人の意見になってしまうと感じた。ただ単に人数だとか金額だとかではなく、こういう事をやらなくてはいけないのでこれぐらいの人数が必要というような、最低限必要な議員の数を市民に向けて説明して欲しい。また、与党野党がない中ならば、派閥のような、古い政治のイメージがある「会派」というのもいらないのではないかと。もっとオープンでやったらいいのではないかと。

**議員**：同じ理念を持つ人で組んでいるのが「会派」であり、議会基本条例でも定められている。議員内閣制ではないので、ちょっと会派と派閥や政党とはまた違う。

**参加者**：寒河江市の玄関口である高屋一号線の拡幅をお願いしている。以前は死亡事故も起きているので、できるだけ早期の拡幅をお願いしたい。

**議員**：要望として伝えておきます。

# 議会報告会結果報告書

(1班)

開催日時	平成25年11月9日(土)午後7時00分～8時30分		
開催場所	上河原公民館		
出席議員	代表者 内藤 明	報告者 辻 登代子	記録者 後藤 健一郎
	鴨田 俊廣	新宮 征一	沖津 一博
欠席議員	なし		
参加者数	13名		

## 1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成24年度各会計の決算について、②財政の健全化判断比率について、③予算特別委員会での主な質疑について、④決算特別委員会での主な質疑についてでした。

## 2 報告に対する主な質疑

**参加者**：寒河江川の濁りは現在どのような状況か。またどれぐらいでとれるのか。

**議員**：支流の一つが濁っていると聞いている。またこれに関して市長は各関係機関に出向き、情報収集及び事態の収束を要請している。どれぐらいでおさまるかは私達もまだ報告を受けていない。

## 3 議会に対する意見・要望

**参加者**：議会改革検討委員会とはどんな事を話し合っているのか。議会の活性化は、なんと言ってもたくさんの議員が一般質問する事だと思う。毎回議会だよりを見ているが、一般質問をあまりしない・全くしない議員は何をやっているのかが見えない。

**議員**：議員の定数と報酬について等、現在の話し合っている内容を説明。

**参加者**：これまでの意識だと市議会議員はその地区の代表という感じがしたが、今回説明を聞いても、あまり地区にこだわらず市全体を見て、市全体の問題を解決している感じがする。三泉地区は現在市議会議員がいないのだが、ぜひ三泉地区をふくめ寒河江市全体の課題について、優先順位をつけて解決して欲しい。

## 4 行政に対する要望、提言等

**参加者**：デマンドタクシーが施行されたが、この三泉地区は対象外となっている。高齢化もすすみ、買い物する場所もこのあたりにはないので、デマンドタクシーの対象にするか、循環バスなどを行って欲しい。必要に応じてくるデマンドではなく、

必要な時に自分で選んで乗れる循環バスの方が良いのではないかと。他町で行っているのに、なぜ寒河江市ではできないのか。

**議員：**現在民間バス会社の路線があるところについては行えない。また地域協議会でも既存バス会社からは受け入れられないという話が出たと聞いている。しかし同様の話が南部地区などでも出ており、行政でも考えていると思うので、エリアなどについてはまた話が出てくるのではないかと思う。また当地区から強い要望があった事は行政に伝えます。

**参加者：**近くに保育所があるのに、近くの人を入れず、遠くに行かされたりしている。また、三泉ではない遠くの人が、わざわざこちらに来ている。なぜ近くの子が近くには入れないのか。

**議員：**寒河江市には現在待機児童がいないが、必ずしも第1候補に入れるとは限らない。あえて三泉の人を南部に、南部の人を三泉にという事はしないが、お母さんが仕事に就いているとか、おじいちゃんおばあちゃんに預ける事ができないかといった審査があり、それによって優先順位が決まり、どうしても第1候補で定員オーバーした場合は、第2候補、第3候補と受け入れ可能などになってしまう場合がある。

**参加者：**そうなのかも知れないが、地元では地元の子供達のためにと寄付をしたりとか整備をしたりとか、なか保育所三泉分園を「地元の保育所」という意識を持っているので、その点を理解して欲しい。

**参加者：**学校教育について3点お願いしたい。1点目、小学校はまだ良いが中学校の職員室のスペースが非常に狭い。もっとゆとりのあるスペースにして、先生達もしっかりと仕事に向き合えるようにしてもらいたい。2点目、スクールバスは現在タクシー会社やバス会社の運転手をお願いしているが、バスの乗り降りも子供達との大事なふれあいの場。担任のようなもの。ぜひ地域の人退職した方などを再雇用して、バスでも子供達を見守る用にしてもらいたい。3点目、寒河江市の学校で誇れるような活動（部活動）をしているところが多々あるが、なかなかそれを支えるPTAの方々の出費が大変。ぜひそう言ったところを市で補助してもらって、どんどん寒河江市の学校がメディアなどで紹介され、寒河江市の名前が常にTV等に出てくるようにして欲しい。

**参加者：**老人クラブのイベントなどがあると、役員が自家用車に乗せて会場まで連れて行っている。万が一事故などが起きた場合、運転手は責任がとれない。行政でバスを手配するなどという事はできないものだろうか？

**議員：**要望として伝えておきます。

## 議会報告会結果報告書

(2班)

開催日時	平成25年11月14日(金)午後7時00分～8時30分		
開催場所	上町分館		
出席議員	代表者	報告者	記録者
	木村 寿太郎	阿部 清	太田 芳彦
	高橋 勝文	川越 孝男	荒木 春吉
欠席議員	なし		
参加者数	26名		

### 1 議会からの報告事項

報告者から、3月定例会において審議された内容についての報告を行いました。具体的には、①平成25年度各会計の予算について、②一般質問でとりあげられた全市的な課題についても報告しました。

### 2 議会に対する意見・要望

**参加者**：空き家が多くなっており、危険も伴うが、新地にできないのか。

**議員**：市では空き家に関する条例を作ったが、強制執行などはできない。

**参加者**：災害等が起きた場合、避難場所が上町地区に無く、一時避難場所としてJAの低温倉庫にお願いしているが、正式な避難場所を設定できないか。

**議員**：地域で避難場所を決めて避難するのは一つの手段かと思うが、JAの耐震等も絡んでくるので、今後は正式な防災マップに載せないともまずいのではないのか。

**議員**：避難場所が遠いと困るといった問題は日田地区でも起きている。当地区も白岩小学校が避難場所になっているようだが、平地に場所を設定したほうが良いのでは。

**参加者**：現在、市庁舎が免震工事を行っているが、建物の老朽化を考えると建替えたほうが良かったのでは。

**議員**：議員の中には建替えを要望し、積立もやろうとしたが、実現しなかった。

**参加者**：携帯にCメールが大江町、河北町からは入ってくるが、寒河江市からは入ってこないがどうなっているのか。

**議員**：寒河江市でも「ドコモ」と契約し実施しているが、入るところと入らない所があるとの報告を受けています。「ドコモ」以外との契約もお願いしているところです。

**参加者**：議員定数について、現在1名が病気で休んでいるとの状況をみると、1名減らしても良いのではと思うがどうか。

**議員**：その問題については、今、改革検討委員会において、定数と報酬それから、長

期病欠者の報酬の取り扱いについて慎重に検討しているところです。

**参加者：**議会の仕組みは、当局からの諮問だけなのか、議員からの提言みたいなことはできないのか。

**議員：**議員の仕事としては、行政をチェックすること、条例を創ることなどが主な仕事で、国の機関に対する意見書提出の請願が採択された場合の意見書は議員発議で行いますが、予算が関係する条例については、議員発議はできない。

**議員：**先ほど議会改革のことが説明されたが、補足として、現在、議員報酬について検討しているが、報酬については根拠というものが無く、何を基準にすべきか勉強中で、私たちは民主主義のコストであると理解しているが、市民の方からもご意見を伺いたい。

**参加者：**防災無線が設置なるが聞こえ難いところも出てくる等の話があったが、新事業でもありますので、是非、聞こえるようにしていただきたい。

**議員：**今、試験中で、設置した後テストを行い聞こえ難いところは検討し、万全の態勢で臨むとの当局の説明でした。

**議員：**一点、皆さんにお尋ねしたいのですが、インターネットで議会に関することを閲覧された方はおられますか。→誰もなし。

### 3 行政に対する要望、提言等

**参加者：**当地区は、下水道は無理で浄化槽が入るとの説明であったが、当公民館が汲み取り式で地区民からも嫌われている状況ですので、是非、公なものは優先的に早くしていただきたいし、工事費に関しても低利なものがないのかお聞きしたい。

**議員：**優先的に進めていると思いますが、思うように進んでいないのが現状化と思います。又、経費に関しても地域が小さいところは大変ですので、今後、当局に強く要望してまいりたい。

# 議会報告会結果報告書

( 3 班)

開催日時	平成25年11月18日(月)午後7時00分～8時30分		
開催場所	中央地区公民館		
出席議員	代表者	報告者	記録者
	那須 稔	杉沼 孝司	國井 輝明
	工藤 吉雄	遠藤 智与子	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	5 名		

## 1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容について報告を行いました。具体的には、①平成24年度各会計の決算について、②財政の健全化判断比率について、③予算特別委員会での主な質疑について、④決算特別委員会での主な質疑について、⑤各常任委員会、分科会での主な質疑でした。

## 2 報告に対する主な質疑

**参加者**：市の重要予算備品としての財産が427個あるようだが、主なものは何か。

**議員**：書や絵画等、そういったものを市に対して寄付して頂きました。

**参加者**：被災され寒河江市にいる人数は。

**議員**：福島からの11月現在で92世帯263名程度になっており、県で借り上げたアパート等に住んでおり、プライバシーの問題もあり情報は言えない状況であります。

**参加者**：私道の整備について、舗装や除雪については4戸からなのか。

**議員**：私道については2戸からとなっております。

**参加者**：除雪について、私道で除雪が必要な場合は、町会長を通じて要望したが私道除雪の条件について変更があったのか。

**議員**：変更はありません。

**参加者**：中央地区公民館のベンチについて、痛んでいるため改修するよう建設管理課を通じて要望している。議会からも要望して頂きたい。

**議員**：ご要望として市にお伝え致します。

**参加者**：指定管理者について、指定する場合は市内、市外等の縛りは無いのか。社員については市内在住者の職場を無くすようでは良くない。どのような状況か。

**議員**：指定管理者制度については公募しております。市内でなければいけないというような縛りはありません。市外の方もなる場合がありますが、市内の方を雇って頂

くようお願いはしております。市内の雇用が無くなる事のないようしなければなら  
ないと議会としても考えております。

**参加者**：庁舎の耐震化工事は単年度で終わるのか、国からの補助金はいくらか。

**議員**：23年度と24年度の二年間で終わります。国からの補助金はありません。工  
事費は約8億5千万円かかります。

**参加者**：この地区の民生委員が2名変わったが、どのようにして決定しているのか。  
福祉推進委員もいるが民生委員との住み分けをどう考えているのか。

**議員**：民生委員の推薦については、民生委員推進会を開き決定している。後任者を決  
定するのに、議員も委員となって協議しました。委員メンバーで人選し、推薦し、  
お願いに行き、お願いして決定しております。他の地区でも、なり手が少なく困っ  
ている実情もあります。

**参加者**：依存財源については市長、議員の力が強くて増えるというようなことはある  
のか。又、適当なのか。

**議員**：依存財源について、力関係で増える事はありません。寒河江市については、依  
存財源の占める割合は、58%を占めており、県内では良い方である。

### 3 議会に対する意見・要望

**参加者**：県内の議員報酬を見ると寒河江市は安いと感じる。頑張ってもらいたい。

### 4 行政に対する要望、提言等

**参加者**：中央通りは県道であり、思い通りに除雪がならない。除雪の順序があるのか中  
学に行く子は良いが、小学校に行く児童には不便をかけている。市と県と調整しては  
どうか。

**議員**：道路の除雪については、県道と市道の交差点で問題になっており、県との除雪会  
議で話はしておりますが、それらについては市の方にも報告させていただきます。

**参加者**：市の駐車場に許可証が必要と書いてあるがどういうことか。

**議員**：市役所駐車場は、来庁者の駐車スペースを確保するために、職員の自家用車通勤  
の許可を通勤距離が2Km以上の職員に対し許可証を発行する事により行っており  
ます。

**参加者**：市の職員へ通勤手当等加算すべきではないか。市の職員には駐車料金を払って  
もらうべきではないか。

**議員**：職員の自家用車通勤の許可での通勤については、寒河江市のように、公共交通機  
関が未発達のところでは自家用車に依存せざるを得ない。駐車場の確保は必至です。  
職員の公務能率的遂行上必要なものでありますのでご理解下さい。

**参加者**：組織を作るときには町会長への依頼が多く、兼務する機会が多い。なり手も  
少ない状況です。今日の議会報告会へも参加者も少なく、このような状況では困る。

**議員**：議会報告会開催時には、市長の地域座談会と重なる場合もあり、町会の皆様か  
らご協力を頂き感謝している。

## 議会報告会結果報告書

( 3 班)

開催日時	平成25年11月20日(水)午後7時00分～8時25分		
開催場所	木ノ沢生活改善センター		
出席議員	代表者	報告者	記録者
	那須 稔	杉沼 孝司	國井 輝明
	工藤 吉雄	遠藤 智与子	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	9名		

### 1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容について報告を行いました。具体的には、①平成24年度各会計の決算について、②財政の健全化判断比率について、③予算特別委員会での主な質疑について、④決算特別委員会での主な質疑について、⑤各常任委員会、分科会での主な質疑でした。

### 2 報告に対する主な質疑

**参加者:**7月の集中豪雨時には市の広報車が回ったが聞こえない。どの程度回ったのか。

**議員:**断水確認後すぐ巡回しました。主に柴橋、南部、高松、緑町の線路の南側を何度か回った。市の方では今後防災無線の整備をしております。

**参加者:**今回の決算で消防団への活動費などはどうなっているのか。

**議員:**消防団の活動については、団員への年俸と火災などの出動の際の活動費となっております。

**参加者:**自主防災組織の活動費についてどうなっているのか。

**議員:**総務から少し出ている。具体的には確認して回答致します。

**特記事項:**自主防災組織の活動費については、補助していませんが、自主防災組織を設置した際の防災資材の整備を支援するために、事業費の4分の3以内で、30万円を超えない額を補助しています。

**参加者:**タバコ税が多いが、市内に喫煙する場所を増やして欲しい。

**議員:**そうもいかない。理解して頂きたい。

**参加者:**税の滞納防止の為にコールセンターはどうなっているのか。

**議員:**業務委託しており、電話でお知らせしている。

**参加者**：長岡山の観光、いこいの森はどのように整備をするのか

**議員**：いこいの森については指定管理者制度で地域の方常時2名おり下草刈り枝落とし、散策道路の整備等を行っており、主に維持管理を行っております。長岡山については大型バスが入れるよう改良いたします。具体的には、成人病センター側と石持側からも入れるよう改良致します。

**参加者**：耕作放棄地が増えていくようだがどうするのか。

**議員**：農業委員会で巡回して把握しているが確かに、増えている傾向である。市としても対応を協議している。

### 3 議会に対する意見・要望

#### 4 行政に対する要望、提言等

**参加者**：日和田松川線の拡幅を要望したい。

**議員**：ご要望として市にお伝え致します。

**参加者**：市長と語る会でも申し上げたが、287号線添いの用地買収について要望したい。

**議員**：ご要望として市にお伝え致します。

**参加者**：木の沢の旧道と合流する場所の水路が崩れている為、復旧の要望をしたい。

**議員**：ご要望として市にお伝え致します。

**参加者**：柴橋地区公民館の耐震工事はするのか。その対策を考えて頂きたい。

**議員**：予定はありません。

**参加者**：防災マップを見ると木の沢地区が土砂崩れで危険であるようだ。

**議員**：木ノ沢地区の防災マップについては明示され把握されております。

# 議会報告会結果報告書

( 3 班)

開催日時	平成25年11月22日(金)午後7時00分～8時15分		
開催場所	上野公民館		
出席議員	代表者	報告者	記録者
	那須 稔	杉沼 孝司	國井 輝明
	工藤 吉雄	遠藤 智与子	
欠席議員	佐藤 良一		
参加者数	41名		

## 1 議会からの報告事項

報告者から、9月定例会において審議された内容について報告を行いました。具体的には、①平成24年度各会計の決算について、②財政の健全化判断比率について、③予算特別委員会での主な質疑について、④決算特別委員会での主な質疑について、⑤各常任委員会、分科会での主な質疑でした。

## 2 報告に対する主な質疑

**参加者**：以前は、病院に対する負担金が2億だったが、6億になっている理由は何か。議会では議論しているのか。

**議員**：患者が少なく収入が少ない。病院改革アクションプラン実行しているがなかなか効果が上がらない。現在市立病院の利用率は50%代でありこの利用率を上げるため、近年では療養病棟を設け、病院利用率を上げるよう務めている。

**参加者**：市立病院に勤務した医師が近隣に開業し、患者が取られているのではないか。

**議員**：開業された医者に見てもらおう傾向があり、確かに患者が減っております。

**参加者**：西川町立、朝日町との連携の話はどうなのか。

**議員**：寒河江市立病院と県立河北病院との連携は強化しております。

## 3 議会に対する意見・要望

**参加者**：7月の集中豪雨で、上野地区では三つの沢から水が溢れて土砂と一緒に流れてきて大変な状況だった。今後、112号線の北側を拡幅して頂けるようだが、水路に土砂が入っても川に流れるよう改修して頂きたい。当局へも要望いたしますので議員からお力をお借りしたい。

**議員**：国道についてはコメントできない。白岩地区では農地の崩落箇所があって復旧している段階であり、水路の改修についても頑張ってもらいたい。

**参加者**：寒河江川の濁りについて、沈殿ダムを作っても粒子が細かく効果があるのか疑問。対策はないのか。

**議員**：9月の議会で議論されましたが、まだどれと言える状況ではない。現在、市としては関係機関に早急に原因の把握をするよう務めている。濁りを取る為の対策については関係機関にも要望してまいります。

#### 4 行政に対する要望、提言等

**参加者**：今年、市の方でハザードマップが配られたが、地区では水害、地震等に活用できるが、前回配った物と変わりが無い。避難場所の指定について、白岩地区では老人福祉センター、保育所等が指定されているが、地域の事を考えて、一時避難場所等、きめ細かな指定するよう要望致します。

**議員**：平成19年のハザードマップを見直し、平成25年の3月に再度全戸配布されております。避難所の指定のご要望については市にお伝え致します。

**参加者**：地域の自主防災組織と行政と連携をとり災害に対応するようにして頂きたい。

**議員**：その旨を市の方にお伝え致します。